

I 9月補正予算案の主な施策

1 産業の振興

- 国の地域未来戦略を踏まえ、県内の産業クラスターの形成及び拡大、地域に根差し、地域住民の生活を支える産業の発展等に資する事業を推進するため、新たに**地域未来基金を造成**します。
- **京葉臨海コンビナート**における「グリーン・トランスフォーメーション」の取組を着実に推進するため、**G X推進体制の強化に必要な調査・検討**を実施します。
- **成田市場・成田空港**を活用した輸出産地の形成を図るため、空輸に適したいちごを対象に、効率的な出荷・物流網の構築に向けた**輸出実証事業**に取り組みます。
- **鳥インフルエンザ**の発生予防対策検討会の提言を踏まえ、**野鳥や野生動物の行動実態を把握するための調査**を実施し、効果的な発生予防対策につなげます。

・地域未来基金積立金【新規】	14,449,000 千円（9 頁）
・京葉臨海コンビナート G X 推進事業	20,000 千円（9 頁）
・大規模輸出産地生産・流通基盤強化プロジェクト【新規】	22,000 千円（9 頁）
・鳥インフルエンザ発生予防に係る野生鳥獣調査事業【新規】	11,000 千円（10 頁）

2 医療・福祉の充実

- 令和8年10月に、新たに**千葉労災病院を救命救急センターに指定**するほか、同年4月に、**国際医療福祉大学成田病院が地域がん診療連携拠点病院**として国の指定を受けたことに伴い、**必要な予算を増額**します。
- 地域の高齢者に対し適切なケアマネジメントが提供されるよう、**居宅介護支援事業所等の人材確保やケアマネジャーの安全確保**に係る取組を支援します。また、介護事業所の経営改善に向けて、専門機関等による**経営診断と伴走支援**を組み合わせ**た実証事業**を実施します。

・救命救急センター運営費補助、施設設備整備費補助	52,802 千円（11 頁）
・がん診療連携拠点病院等機能強化事業	15,000 千円（11 頁）
・地域のケアマネジメント提供体制確保支援事業【新規】	45,000 千円（12 頁）
・介護事業所の経営改善支援モデル事業【新規】	10,500 千円（12 頁）

3 教育施策の充実

- 高校教育改革を先導する取組を推進するため、国の補助金を活用して、**高等学校等教育改革促進基金に積み立てます。**
- 公立高校のさらなる魅力化・特色化を図るため、高等学校等教育改革促進基金を活用し、**県内3校において高度専門職人材や理数系人材の育成等に向けた先導的な教育プログラムの開発や教育環境の整備を進めます。**
- 児童生徒の学力向上のため、県立高校及び特別支援学校に**電子黒板を本格導入**します。

・ 高等学校等教育改革促進基金積立金	5,250,222 千円 (13 頁)
・ 高等学校等教育改革促進事業【新規】	325,000 千円 (13 頁)
	(債務負担行為 205,000 千円)
・ 電子黒板導入事業	648,000 千円 (14 頁)

4 防災対策の推進

- 水防法改正により、新たに河川における氾濫発生情報に関する通報等の制度が整備されたことを踏まえ、河川氾濫時等の通報基準となる**氾濫発生水位の設定に向けた調査・検討**を行います。

・ 河川氾濫等に関する情報提供体制強化事業【新規】	133,000 千円 (15 頁)
---------------------------	-------------------